
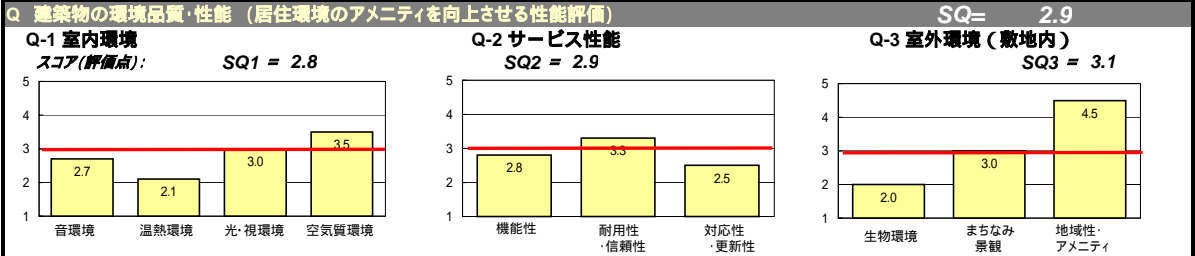


作成日 2006年1月30日 作成者 当課長 黒木省二 確認日 1900年1月0日 確認者 1900/10

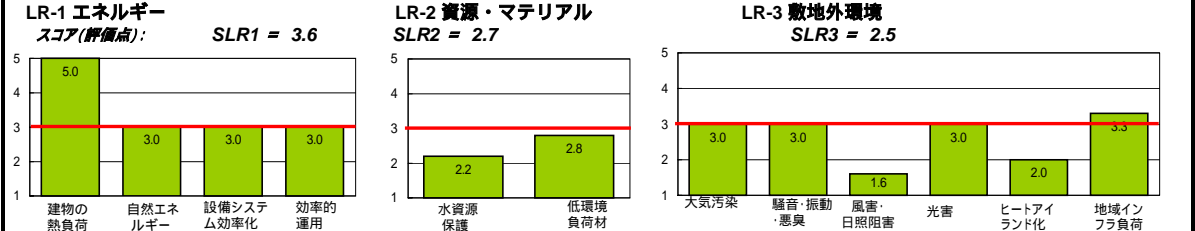
(1) 建物概要

建物名称	京都市宇多野コース・ホテル	敷地面積	10,063 m ²	
建物用途	ホテル	建築面積	1,925 m ²	
建設地	0	延床面積	2,711 m ²	
気候区分	地域区分	階数	地上 2F	
地域・地区	第1種低層住居地域	構造	RC造	
竣工年	2008年3月 予定	平均居住人員	103 人	
		年間使用時間	4,380 時間/年	

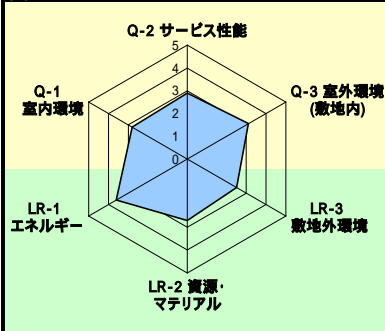
(2)-1 環境性能評価結果 (パーチャート)



LR 建築物の環境負荷低減性 (環境負荷を低減させる性能評価)



(2)-2 環境性能評価結果 (レーダーチャート)

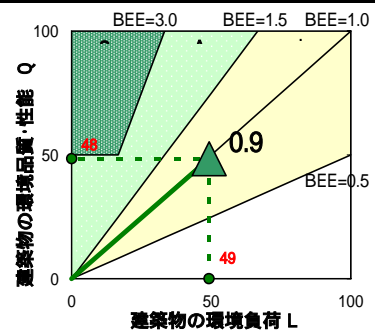


(2)-3 環境性能効率 BEE

$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L}$$

$$= \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)}$$

$$= \frac{48.4}{49.2} = 0.9$$



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

(3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

< 実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入 >

項目	年間延床面積あたり指標		人・時間あたり指標		年間延床面積あたり削減量		削減率 %	0	10	20	30	40	50 %
	単位	指標	単位	指標	削減量	削減率							
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²		MJ/人時		MJ/年m ²								
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²		kg-CO ₂ /人時		kg-CO ₂ /年m ²								
水消費量	m ³ /年m ²		m ³ /人時		m ³ /年m ²								
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²		kg-CO ₂ /人時		kg-CO ₂ /年m ²								
LC廃棄物量	t/年m ²		t/人時		t/年m ²								
LC資源消費量	t/年m ²		t/人時		t/年m ²								

(3)-2 デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例: Q: Quality L: Load LR: Load Reduction SQ: Score of Q category SLR: Score of LR category BEE: Building Environmental Efficiency
 備考: 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に関わる評価は対象外。
 注2: Qは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。